

こぶし保育園指定管理者評価シート（総合評価）【指定管理者評価委員会】

別紙

施設概要

施設名称	板橋区立こぶし保育園	所在地	板橋区坂下三丁目10番G-109号
所管課名	保育運営課	指定期間	平成27年4月1日～平成37年(令和7年)3月31日
指定管理者名	労働者協同組合ワーカーズコープ・センター事業団	指定管理者の所在地	東京都豊島区東池袋一丁目44番3号池袋ISPタビル
設置目的	こぶし保育園を管理運営することにより、児童に対し各法令等で定められている良質な保育を提供し、かつ施設の維持管理や保管を行うことを目的とする。		
行動規範	児童福祉法・子ども子育て支援法・東京都板橋区立保育所条例		
業務内容	こぶし保育園の管理運営		

評価結果

評価項目	評価の視点	委員会合計
<b>【施設の経営方針に関する事項】</b>		
1 施設の現状認識並びに経営方針	施設の設置目的や基本理念、行動規範などを踏まえた現状認識並びに経営方針を確立しているか	13 / 20点
<b>小計</b>		<b>13 / 20点</b>
<b>【行動規範に関する事項】</b>		
2 法令遵守	法令、区条例、区規則、その他区が定める規程及び協定書に則り、信義に従い誠実に対応しているか	13 / 20点
3 暴力団等の排除	暴力団等の排除について適切に対応しているか	12 / 20点
4 平等な利用の確保	特定の団体や個人に偏ることなく、平等な利用実態となっているか	13 / 20点
5 ノーマライゼーション	障がい者や高齢者等に配慮した運営となっているか	14 / 20点
6 要支援児保育	定員を遵守し、家庭・専門機関との連携を密にしているか	15 / 20点
7 児童虐待への対応	虐待防止、早期発見に努め、疑いがある場合の対応手順を整えているか	14 / 20点
8 感染症予防の対策	消毒、手洗いやうがいの実施等の感染症予防対策が適切に行われているか	14 / 20点
9 児童の安全対策	児童の安全を守るための対策が行われているか	17 / 20点
<b>小計</b>		<b>112 / 160点</b>
評価項目	評価の視点	委員会合計
<b>【管理体制に関する事項】</b>		
10 職員の雇用形態	施設運営に責任の担える安定的な雇用形態となっているか	12 / 20点
11 職員の労働条件	労働法規等を遵守した適正な勤務体制となっているか、職務能力等に対応した適正な給与体系が整っているか、休暇制度や職場環境の改善、福利厚生制度等就業状況に配慮がなされているか	12 / 20点
12 職員の配置体制	必要かつ適正な職員配置がなされているか	13 / 20点
13 職員の専門性	必要な専門性を備えた職員が配置されているか	13 / 20点
14 職員の研修体制	職員の指導育成、研修体制は適切であるか	13 / 20点
15 危機管理体制	事故・災害などに対する綿密な危機管理体制が整っているか、BCPや災害対応マニュアルの内容は適切であるか	12 / 20点
16 利用者の安全対策	利用者の安全についてきめ細かい対策がとられているか	13 / 20点
17 情報管理	個人情報の保護等に関する指導の徹底など、対策は万全か	13 / 20点
18 地域貢献	区内事業者の活用、区民の雇用など地域への貢献、地域との連携への配慮がなされているか	17 / 20点
<b>小計</b>		<b>118 / 180点</b>

評価項目	評価の視点	評価の視点
<b>【管理活動に関する事項】</b>		
19 経済性・効率性	費用対効果は適切か、当初の目標どおり管理運営経費が縮減されているか	13 / 20点
20 妥当性	管理運営経費は、その内訳を含め妥当であり、適正に執行されているか	13 / 20点
21 設備の保守点検	設備機能の維持に向けた保守点検は適切であるか	12 / 20点
22 再委託業務の妥当性	再委託されている業務の範囲は適切であるか	13 / 20点
23 用具・備品	保育に必要な用具及び備品が備えられ、適切に保守、管理されているか	14 / 20点
24 環境対策	区の環境施策を理解し、省エネ、省資源など地球環境に配慮した管理運営がなされているか	14 / 20点
25 広報活動	施設の利用促進のため、積極的な広報活動に取り組んでいるか	12 / 20点
<b>小計</b>		<b>91 / 140点</b>
<b>【業務改善に関する事項】</b>		
26 アンケート結果への対応	利用者アンケートの結果を踏まえた対応は適切か	13 / 20点
27 要望への対応	利用者からの苦情や要望等を把握する取組はなされているか、その対応は迅速かつ的確か	13 / 20点
<b>小計</b>		<b>26 / 40点</b>
<b>総計</b>		<b>360 / 540点 (66.7%)</b>

評価項目	評価の視点	
評価委員会評価	総合評価	[評価できる点] ○開所時間の長さや適切な職員配置など、利用者ニーズに則した保育運営に努めている点は大変評価できる。 ○園内には、限られた環境のなかで、畑を配して食育につなげるなど、環境の工夫も見られた。 ○余った洋服を引き取り、ラッピングして自由に持ち帰るようにしている。一時保育利用者も活用している。 ○ノーマライゼーションについて、設備のバリアフリー化だけではなく、運用面(足の悪い方には椅子を用意するなど)での工夫がある点が評価できる。 ○「地域で育てる」保育理念に基づき、地域住民の方々との交流(地域の農園の活用や地域の方から太鼓を教わるなど)が行われている。 ○地域とのコミュニケーションもとられ、また自然とふれあい、食育体験の場もありとても良い環境の保育園である。 ○園内は清掃が行き届き、整理整頓されており、日頃からの堅実な運営・清潔感が感じられた。 ○おもちゃの消毒方法の掲示、空気清浄機の設置など、感染症対策への配慮が随所に感じられた。 ○避難経路の表示、ヘルメット等の常設など発災時の対応への努力が見られた。 ○利用者アンケートの結果も比較的良好であり、保護者の信頼を得ている。また相互にコミュニケーションをとっていることがうかがえる。
	<b>適正である</b>  <b>360 / 540 (66.7%)</b>	[助言・指導・勧告・命令の内容] ○保育室内環境としては、各年齢に適した玩具や空間の構成、絵本などの物的環境の充実について、更なる検討をすること。 ○ノンコンタクトタイムについて、職員の働きやすさの観点から、なお一層の検討をすること。 ○保育内容については、一層の充実を検討すること。

\* 総合評価の採点方法(評価委員会評価の合計点)…特に優れている(9割以上)、優れている(8割以上)、適正である(6割以上)、さらに努力が必要である(4割以上)、改善すべき点がある(4割未満)